

# 協働時代

ホップ～ステップ～ネットワーク



第21号

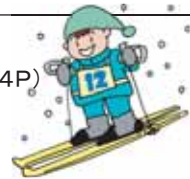
2010年  
2月8日  
発行

## 岐阜市NPO・ボランティア協働センター

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1丁目12番地(岐阜中日ビル2F)  
TEL & FAX (058) 264-0011  
E-Mail vorabi@fine.ocn.ne.jp URL <http://www16.ocn.ne.jp/~kyoudou/>

紙面

- 岐阜市NPOとの協働事業(1・2P)
- 市民活動支援事業活動レポート(3・4P)
- いきいきセミナー報告(5P)
- NPOイベント情報(6P)



## 岐阜市NPOとの協働のまちづくり

### 平成21年度協働事業

岐阜市では、多様な市民ニーズに対応し、公共サービスをよりきめ細やかに、効率的・効果的に行なうため、「岐阜市NPOとの協働事業推進のためのガイドライン」に基づき、NPOと岐阜市双方からの協働事業の提案を通年で募集し、提案された事業について話し合う「協議の場」を常時実施しています。また、岐阜市の予算編成時期に合わせて「協働事業提案月間」を設定し、提案事業に関してNPOと岐阜市の担当者が一堂に会して話し合う「一斉協議の場」を開催しています。

平成21年度に行われた「協議の場」及び「一斉協議の場」に於いて成立し、協働事業として実施された3つの事業について紹介します。

### ぎふし子育て支援「ぶりあネット」 NPO 法人ぎふママネット&子ども家庭課

これまで、岐阜市のホームページに掲載されている子育てについての情報は、制度やサービスの案内にとどまり、子育てをしている人たちが「知りたい!」と思う児童館や保育所(園)、幼稚園、子育てサークルなど地域の生の情報を入手することは困難でした。そこで、子育てに役立つ情報を発信する地域子育て情報ポータルサイトを立ち上げ、地域での子育て情報と行政情報をひとまとめにし、発信していくことにしました。

今年1月1日にスタートした「ぶりあネット」は、子育て中の利用者の視点を取り入れることを目指し、子育て中の親が中心となって活動するNPO法人「ぎふママネット」と子ども家庭課が協働により運営しています。

#### 子ども家庭課からのメッセージ

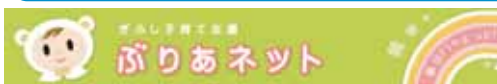
サイト説明会への参加団体は50以上にのぼりました。多様な民間団体にも関心をもっていただいたのは、NPOとの協働の最初の成果だと思えます。サイトのデザインやコンテンツなどについて、子育て世代から市民視点での意見が多くあげられ、反映されました。これからもゆっくりじっくり「ぶりあネット」を育てていきたいと思っています。



▲12月初旬に行われた団体向け説明会には、50団体以上の参加がありました。

#### NPO 法人ぎふママネットからのメッセージ

「協議の場」から生まれた岐阜市とNPOの新しい協働事業が1月より始まりました。行政もNPOもお互いに協働のありかたをまさに実地で学びながらの作業は気づきも多く、お互いに今までにない考え方や、なにより「私たちがサービスを届ける市民のことを常に念頭に考えよう」とする姿勢が出てきました。この市民協働の形が行政の中にも広がり、「新たな公共」の担い手としてNPOがしっかり仕事をしていく先進事例を作るべく頑張ります。(代表 藤村良弘さん)



<http://bria.genki365.net>

岐阜市ではこれまで、パネルを巡回する形式で消費生活展を実施していました。今回は、NPOのみなさんに日頃の活動を通して得られる消費生活に関する情報を提供していただくことで、消費生活についてみんなで考えられる機会になることを期待しました。

柳ヶ瀬あい愛ステーション、カラフルタウン岐阜に於いて行われた消費生活展では、消費者啓発のための展示などのほか、お出かけおもちゃアシスターズのみなさんがおもちゃの修理、ものづくり教室を行いました。壊れたおもちゃの修理をじっと見守る真剣なまなざし、バードコールにていねいに彩色する姿には、物を大切にする気持ちが育っていました。

### 市民生活政策課からのメッセージ

協働事業の趣旨をよくご理解いただき、日頃の活動から『物を大切にする心を育て』さらに『消費生活を見直そう!』と吟味されたテーマで消費生活展を盛り上げていただきました。会場は、おもちゃの修理に訪れた子どもたちを始め、あらゆる世代の方で賑わいました。スタッフの方々の熱心な活動やその技術力は想像以上でした。おもちゃのリサイクルや親子での修理教室など今後の企画も楽しみです。お出かけおもちゃアシスターズのみなさん、本当にありがとうございます。



おもちゃ病院（カラフルタウン岐阜）

### お出かけおもちゃアシスターズからのメッセージ

おもちゃ病院のドクターとして壊れたおもちゃを治療し、治ったおもちゃを手渡した時の子どもの喜ぶ姿が活動の原動力です。修理再生を行なう活動を行政と協働し、環境に優しい社会を目指すことに貢献できたと感じています。また、一緒に活動してくださるスタッフを募集し、これからの継続も願っています。（代表 酒井泰寿さん）



## セカンドライフの居場所づくり事業

NPO 法人健康生きがいを創る会岐阜  
& 市民協働推進課

地域づくり・まちづくり活動の担い手として期待される50歳代から60歳代の方を対象に、NPO活動やボランティア活動など様々な活動事例を紹介し、実際に体験してもらう「学びの場」を提供する講座を開催しました。自分にあった「居場所」をみつけ、生きがいある人生を送るための足がかりになったのではないのでしょうか。



▲講座の様子

### NPO 法人健康生きがいを創る会からのメッセージ

『セカンドライフの居場所づくり』講座は、健康で輝き、豊かに積極的な人生を送りたいと願っている熟年の方々を対象に企画したものです。これから益々発生すると思われる地域課題を行政とNPOの協働により解決していく一方、新しい社会ニーズに対応し取り組んでいくことは、地域を豊かにし活性化していくことに繋がっていきます。この講座を開催して深く実感しました。（代表 藤本二郎さん）

### 市民協働推進課からのメッセージ

この講座はNPO活動やボランティア活動を実践している方を講師にお願いしています。そのため、講師と受講生は同じ目線に立ち、それぞれの「セカンドライフ」の生き方を考えることができました。また、同じ世代が集まり、話し合いができたことで新しい「絆」が生まれたようです。今後、市民のニーズに応えた多様な学習機会を提供していくには、NPOとの協働による講座の開設も有意義であると思っています。





# 市民活動支援事業 活動レポート

岐阜市では、地域社会の課題解決を目的として市内で活動する市民の皆さんを応援する『市民活動支援事業』を行っています。平成21年度は30団体から応募があり、6月に開催した公開企画コンペティションに於いて19団体が助成対象となりました。それぞれの思いをかたちにするために、様々な分野で繰り広げられた元気な活動を紹介します。

## NPO 法人 仕事工房ポポロ

### 「引きこもり、不登校と共に生きる」シンポジウム

ニート、引きこもりや不登校の問題に長年関わり、多くの若者の自立を促す実践活動がある専門家を交えたシンポジウムを、11月23日(月)県民文化ホール未来会館で開催しました。引きこもり、不登校経験者の家族や当事者、支援者ら130名を超える参加がありました。



熱心に耳を傾ける会場の皆さん

## (障がい者の) 演劇を楽しむ会

～単独上演・大人たちに問う～  
障がいをもった若者達が愛と性を学びコミュニケーション能力を育む演劇活動・第3弾「大人になるって、どうということ?」

8月30日(日)日光コミュニティセンターに於いて、団員自身が日常生活の中で感じた疑問や不満などを題材に、三つの寸劇に仕立てたオムニバス形式の劇の上演と、「大人になるってどういうこと?」と題した講演会を開催しました。100名ほどの来場があり、演じた団員はやりきった満足感で全員が笑顔でした。



エピソードI「男の秘密」

## NPO 法人 グッドライフ・サポートセンター

### ストップ ザ「認知症」戦略 パートII

11月6日(金)県民文化ホール未来会館で、いつまでも健康で暮らすためにさまざまなことに挑戦している人たちの話を聞いてヒントを得るパネルディスカッション「ストップ・ザ・認知症」ーくらしに活かす予防法ーを開催しました。認知症サポート医からは、認知症になったらどうすればよいかや、予防するために日常生活で気をつけたいことについて学びました。



認知症を学ぶ皆さんで会場は満席

## 岐阜市筋トレレサポーター協議会

### 「元気で活動的な85歳」をめざす推進活動

岐阜市が行っている「いきいき筋トレレサポーター養成講座」を受講した筋トレレサポーターが、市内各地区で筋トレ体操を普及、啓発しています。筋トレレサポーターとしての技術向上を目的に、講師を招いて研修を行いました。また、岐阜市が開催した「市民健康まつり」に協賛し、筋トレ体操を紹介しました。



背中とお尻の筋トレ(南部コミセン)

## NPO 法人 チュラサंगा

### 枝豆栽培による就労支援及び地域振興事業

引きこもり、ニート、精神障がい者等に働く場を提供して就労支援を行うことを目的に、休耕田を活用して枝豆栽培を中心とした農業事業に取り組みました。

枝豆を収穫した後は、ブロッコリーを栽培、収穫しました。



栽培した枝豆の選果作業

## NPO 法人 岐阜ダルク

### 薬物依存症への正しい知識の普及と早期治療に繋げる

ダルクの活動内容、薬物体験者の話、薬物依存症についての話などをまとめたニュースレターを年4回発行しました。また、岐阜ダルク所在地と連絡先・プログラム内容・薬物依存症の説明を記載したパンフレットを作成し、精神保健福祉センター・精神病院・保護観察所・少年センター・児童相談所・刑務所・少年院などの関係機関に配布しました。



ニュースレターの発送作業

## 達目洞自然の会

### お米作りからはじめる自然とのふれあい活動 in 達目洞

達目洞のヒメコウホネ自生地周辺に広がる耕作放棄地を活用して、子どもたちを中心とした市民を対象に、米づくり活動を行いました。田植えから脱穀までの作業とともに、自然観察会や里山環境保全作業を行いました。収穫した新米は、達目洞でかまどで炊いて試食しました。



刈った稲はハサにかけて天日干しに

## ゆめぼっけ

### ゆめぼっけライブ

8月30日(日)自閉症やダウン症などのハンディを持つメンバーが、「ゆめぼっけレコーディングライブ」を開催しました。

会場には200人ほどが訪れ、ゆめぼっけのメンバーがピアノのソロ演奏や、和太鼓、キーボード、タンバリン、マラカスなどのアンサンブル曲を披露しました。



満席の会場でアンサンブル演奏

## お知らせ 市民活動支援事業報告会

日時：平成22年2月20日(土) 10:00～15:00  
場所：柳ヶ瀬あい愛ステーション(岐阜市柳ヶ瀬通り2丁目17番地)



## ミュージック・ハーモナイゼーション

ミュージック・ハーモナイゼーション  
【美術館コンサート 森のコンサートⅠ・Ⅱ】

岐阜県美術館に於いて、一般市民を対象に『オカリナ・リュート・ピアノによるトリオ演奏会』を開催。「ながら川ふれあいの森四季の森センター」では、特別支援学校に通う児童生徒を対象とした音楽での交流【森の音楽会Ⅰ】と一般市民対象の医学トーク【森の音楽会Ⅱ】を開催しました。



森に囲まれた四季の森センターでのコンサート

## 美殿町街づくり委員会

美殿町秋祭 キモノマーケットで街の賑わい再生

10月3、4日、さわやかな秋晴れに恵まれ、美殿町は大勢の人で賑わいました。キモノマーケットの会場では、アンティーク着物の和装小物などを販売。外国人留学生に無料で着付けを行って街歩きを楽しんでもらう計画で募集チラシを配布したところ、中国人留学生が着物を着て街歩きを楽しみました。



大勢の人で賑わう美殿町

## 育児サークルわんぱくキッズ

愛しあってるか〜い！  
〜パパはママの笑顔の源〜

1月20日（水）長良小学校調理室に於いて、1歳から3歳の子どもの母親を対象に「心と体に優しいバランス食で免疫力UP！メニュー」と題した講座を開催しました。1月30日（土）には1歳から3歳の子どものお父さんを対象にした「子どもと楽しく遊ぼう！」をカラフルタウン岐阜で開催。



みんなで楽しく調理実習

## NPO 法人 チャイルドラインぎふ

『チャイルドラインぎふ』  
全国統一フリーダイヤルを知らせよう（事業）

地域や学校、家庭などごく身近な人たちとうまくつながるのが難しい今の子どもたちの環境に、声だけでつながる「チャイルドライン」というヘルプラインがあることを伝えるために、チャイルドラインの名刺型のカードを子どもや学校の先生などに配布しました。



岐阜市教育長に、市内の小中学生や学校に渡すカードやポスターの配布を依頼

## 中山道河渡宿の会

第8回祭いこまい中山道河渡宿の舞台イベント事業

10月25日（日）「第8回いこまい祭 中山道河渡宿 やろまいみんな」が、舞台イベントが行われるメイン会場を中心に河渡地区一帯で行われ、大勢の人が訪れました。江戸時代の様々な衣装に身を包んだ約600人の参加者が、中山道を練り歩きました。メイン会場には地元中学生や中山道河渡宿の会直営店などが店を出し、舞台イベントでは、和太鼓の演奏や大道芸などが披露され祭りを盛り上げました。



メイン会場での舞台イベント

認知症になっても地域でくらしたい  
『地域での暮らしをサポート』実行委員会

認知症になっても地域でくらしたい『地域での暮らしをサポート』

認知症で介護が必要になっても、できるだけ自宅で暮らすことができるよう、地域の人が「支える知恵や情報」を得るための講座を3回にわたり開催。認知症の症状や治療について、認知症患者とのかかわり方、成年後見制度などについてを学びました。



医師からは認知症のメカニズムを学びました

## NPO 法人 チャイルド・サポートたんぽぽのうち

地域児童を対象とするワークショップ開催

子どもたちの社会性を育み、心身ともに健康に成長することを目的に、異年齢の地域児童を対象に様々な経験、体験をする機会を提供するワークショップを年間を通して開催。

自然体験や造形、絵画、音楽などのワークショップや、年中行事にかかわるイベントなどを行いました。



自然ワーク2年目の夏休み企画・魚を釣ろう！

## NPO 法人 長良川環境レンジャー協会

河川愛護啓発活動「マナーアップキャンペーン」

長良川をゴミから守り、清流長良川として次世代へ引き継ぐために、啓発活動を行いました。

河川敷でバーベキューや水遊びを楽しんでいる人たちに、ゴミの持ち帰りの呼びかけを印刷したうちわ、チラシ、ゴミ袋などを手渡ししながら「ゴミは持ち帰ってください」「水の事故に気を付けてください」などと呼びかけました。



「ゴミは持ち帰ってください！」

## 岐阜公園イルミネーション実行委員会

第8回 岐阜公園イルミネーション広報事業

岐阜公園イルミネーションの開催を広くPRするために、ポスター、チラシ、ポストカードなどを作成し、作品の出版を呼びかけました。地元の子も、PTA、企業などから、一般の部、小中学生の部合わせて44の応募があり、それぞれ工夫を凝らした手作りのイルミネーションが開催期間中の夜の公園を美しく照らしました。



「全国海づくり大会・岐阜大会」マスコットキャラクターのヤマリンも参加

これから実施される事業

### NPO 法人花の会

歴史発見 かざをりまぼしと山田顕義

### かざをりまぼしパネル展

3月3日（水）～14日（日）  
会場：柳ヶ瀬あい愛ステーション  
◆解説と舞の実演  
3月7日（日）14:00～

### 移動困難者の移動の確保に対する研究会

岐阜市の主として障がい者における「外出・移動ニーズ」の拡充を考える事業

### シンポジウム

「移動の制約を受けている人々の移動の自由を考える」～地域生活に必要な移動手段を充足させるために～  
日時：2月13日（土）13:00～15:00  
会場：岐阜市長森コミュニティセンター

さまざまなNPO活動の推進を目的に、毎年開催している「いきいきセミナー」。今年度は、“私からはじまる市民活動”をテーマに、市民主体での効果的な協働について複眼的な視点からとらえ、息づく地域社会を一緒に考え合う場として開催しました。

全4回の講師には延藤安弘さんをお迎えしました。幻燈会から始まるワークショップは毎回熱気にあふれ、楽しく充実したセミナーとなりました。

### 第1回 発想の転換

～ 何のためのNPOか？何のための協働か？～  
8月12日（水）岐阜市消防本部 参加者57名

参加者各々が「協働」の概念をいったんゼロに戻し、NPOで活動すること、これからの「協働」について学びました。



▲グループ発表

#### 参加者の声

- ・「協働」ということばの広さ、深さ、そして皆さんの思いに感銘を受けました。（男・50代・建築士）
- ・ワークショップで協働をする上では話し合うことを、面倒くさがないことが大事だと思いました。（男・20歳・大学生）



### 第2回 私のまちへのかかわり

～ こんな生き方がいいな♪私からはじまるまち育て～  
10月14日（水）岐阜市消防本部 参加者34名

小さな善意からはじまる「まちづくり」について、参加者の体験も出し合いながら学びました。



▲グループワーク

▲講師 延藤安弘さん

#### 参加者の声

- ・ほんの小さな善意がまちづくりにつながっていることがとても印象に残りました。また、ワークショップの中で多くの人の意見が聞けてよかった。（女性・20代・団体職員）
- ・協働以外のことでも、市職員として、発想の転換につながった。（男・30代・市職員）

### 第3回 楽しい会議の進め方 No.1

～ つぶやきの響きあいと議論の見える化～  
12月16日（水）岐阜市役所西別館 参加者37名

会議を効果的に楽しく進めるポイントと進行役に求められる役割について学びました。



▲グループワーク

▲幻燈会 絵本『トンネル』より

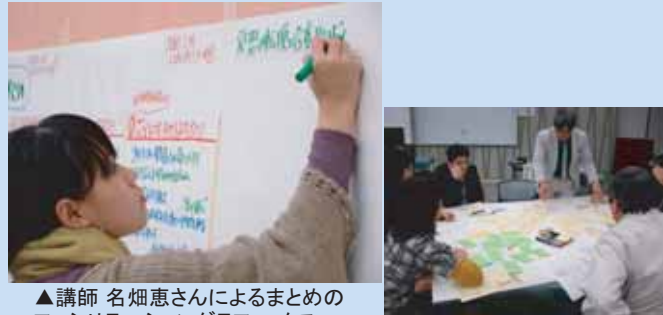
#### 参加者の声

- ・皆が同じことで悩んでいるのが分かってホッとした。グラフィックは大切。イメージが整理でき、イケテル司会者・イケテル書記がどういものが分かった。今後使ってみようと思った。（女性・市職員）
- ・今までにない会議の進め方。会議に参加する人も楽しいし素敵な方法だなと思った。

### 第4回 楽しい会議の進め方 No.2

～ つぶやきから提案づくりへ～ 対立から共感しあえる関係づくり  
1月29日（金）岐阜市消防本部 参加者34名

第3回で学んだファシリテーショングラフィックスの応用と、会議における合意形成・発想トレーニングを学びました。



▲講師 名畑恵さんによるまとめのファシリテーショングラフィックス

#### 参加者の声

- ・一人ひとりの“つぶやき”から色々なキーワードが出され「ハッ!」とさせられました。みんなの知恵が集まるとイイものができることを学びました。（男・30代・公務員）
- ・人に理解してもらうためには、プレゼン（プレゼンボード・発表方法など）がいかに大切かを実感した。（女・50代・岐阜市）





# NPOイベント情報



## 自殺予防 シンポジウム

### ～地域で支える大切ないのち～

- ◆講演 柳田邦男氏 (ノンフィクション作家・評論家)  
演題「生きる力 支える力」
- ◆シンポジウム  
コーディネーター 吉川武彦氏 (中部学院大学大学院教授)  
河合良房氏 (弁護士・多重債務問題)  
シンポジスト 関 奈緒氏 (産業医・過労死問題)  
近藤浩子氏 (臨床心理士・自死遺族支援)  
子安崇雄氏 (岐阜いのちの電話)
- コメンテーター 柳田邦男氏

日時	2月13日(土) 13:00～16:30 (開場 12:30)
場所	長良川国際会議場 大会議室 (岐阜市長良福光 2695-2)
参加費	無料 事前申込不要 (但し、会場満席の場合は入場をお断りする場合があります。)
定員	300名 (先着 200名様に自殺予防啓発グッズ進呈)

**認定 NPO 法人 岐阜いのちの電話協会事務局**  
TEL 058-297-1871 (月～金曜日午前中)

## 岐阜県ふるさと雇用 再生特別基金事業

### 「愛あいフェスティバル」 ～歌って、踊って楽しい子育て 聴いて、奏でて健康づくり～

**岐阜県音楽療法士とともに音の世界で楽しみましょう!**  
お子さんといっしょに音あそび (ミナモちゃんもいっしょに!)  
手遊びうた、ダンス、エコ楽器を作ってならそう など  
ぎふ清流国体マスコット、ミナモちゃん来場!!

日時	2月14日(日) 13:30～15:30
場所	関市わかさプラザ 多目的ホール
対象	未就園児から小学生親子または保護者 (託児はありません)
参加費	無料 ※当日参加も可能です

**NPO法人 ぎふ音楽療法協会 (担当: 菊川、江端)**  
TEL 058-213-7761 FAX 058-273-1370  
E-mail kyokai@gmt-kyoukai.info

## 環境保全活動

### 「間伐・枝打ち作業」参加者募集!

ながら川ふれあいの森「古津財産区」の桧林の間伐・枝打ち作業の参加者を募集します。

日時	2月28日(日) 9:00～15:00 (小雨、小雪決行) (午前中だけでもかまいませんが9:00に集合してください)
場所	ながら川ふれあいの森 古津側駐車場集合 (現地案内します)
参加費	無料
持ち物	健康保険証(写し)、弁当、飲み物、作業に適した服装、軍手、滑らない靴(長靴可)、雨具、防寒着など(鋸、鉋、ヘルメットはクラブで用意します)
参加要件	18歳以上の健康な方 男女は問いません

**NPO法人 ぎふし森守クラブ**  
TEL/FAX 058-231-3219  
携帯 090-3835-7132 (神山)

## キノコの植菌講座

### 「家庭で楽しむキノコ栽培」

しいたけ菌・ナメコ菌いずれかの植菌を行ってもらいます。(両方選択も可) 植菌した原木は自宅で育てましょう。

日時	3月28日(日) 9:00～12:00 (受付 8:45～10:30)
場所	ながら川ふれあいの森 三田洞側駐車場 作業小屋
参加費	800円 (90cm原木1本、キノコ菌、行事保険、資料代)
持ち物	飲み物、原木を入れるビニール袋、軍手、防寒具

※屋内作業なので雨天決行です。

## 第22回大カルタ取り大会

1メートル四方の大きな絵札を車椅子に乗って取る、障害のある人もない人も一緒に楽しめるカルタ取り。  
オリジナルな歌と絵でゲームを楽しみながら、いろんな人たちと交流しませんか?

日時	3月28日(日) 10:00～16:10 (受付 9:30)
場所	岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム (第2体育館) 岐阜市長良福光大野 2675-28
参加費	500円 (小学生以下 200円) ※プラス 500円でお弁当を用意します

**NPO 法人 障害者自立センターつかいぼう (担当: 後藤)**  
岐阜市早田東町 8 丁目 4-1 バセール長良 1F3 号  
TEL/FAX 058-215-7374  
E-mail tsukkaibo@ip.mirai.ne.jp

## キモノマーケットと懐かしい国産車の集い

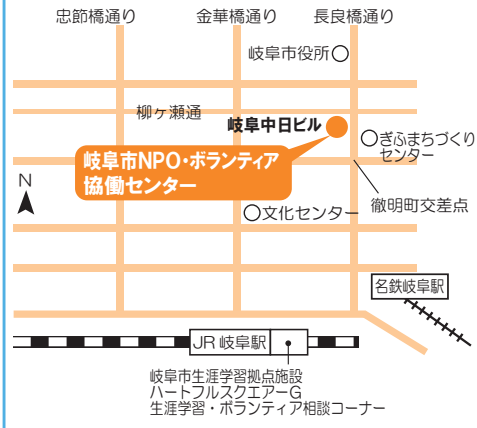
アンティーク着物・手作り和小物などのキモノマーケット  
手作り品などを販売する「ものづくりマーケット」、飲食屋台  
1974年までに生産された国産自動車の展示

日時	4月3日(土)・4日(日) 11:00～17:00
場所	美殿町通り一帯 歩行者天国
参加費	無料 ※野外ブース出店は1日 1,500円

**美殿町街づくり委員会**  
携帯 090-2618-4429 (鷺見)

## 編集後記

- ◇まっすぐ目を見て微笑んでいるのに、娘という認識がイマイチ危うい母。「認知症」に関する市民活動支援事業の取材を通し、病気への理解を深められた一年でした。  
長谷川
- ◇大雪の時、スコップの柄が折れてしまい、店に走ると売り切れ。やむをえず修理し、何とか使用可能に。今年は突然のハプニングにも対応できる様に…  
藤本
- ◇いきいきセミナーでNPOの皆さんと一緒にワークショップを体験し、団体名しか知らなかったNPOの方とも有意義な時間を共有できたことが嬉しかったです。  
坂本
- ◇畦にオオイヌノフグリを発見。春はまちがいなく近づいている。吹いている風や言葉をきちんと感じられること、私も心がけたい。  
岩月
- ◇いきいきセミナーで学んだ「議論の見える化」。話し合いを楽しくするちょっとした工夫ですが、普段から「ちょっとした工夫」を心がけたいと思います。  
野尻
- ◇市域で行われている様々な市民活動を知るに、地域で活用できないか、活かせないか、勘案している毎日です。  
坪内
- ◇「もっと まちを元気にするために!」には、まず自分自身が元気じゃないといけないと痛感しています。♪人と人のつながりが大切♪  
青木



開館時間 正午から午後9時(日曜日は午後7時まで)  
休館日 毎週木曜日・年末年始(12/29～1/3)